

横浜エフエム放送株式会社
番組審議会報告書

開催年月日	令和元年 11 月 21 日 木曜日 15 時 00 分～15 時 45 分
出席者	番組審議委員：宝田博士委員長、岡崎三奈副委員長、品田英雄委員、 中村由利子委員、長谷川篤司委員 FMヨコハマ：久富一雄取締役編成部長、加藤直裕制作 2 部長、小林信子 編成部マネージャー
議題	神奈川エフエムネットワーク結成 10 周年特別番組 「WE ARE 神奈川エフエムネットワーク」 (2019 年 10 月 19 日(土)12:00～12:30)
議事の内容	前回（令和元年 10 月 17 日開催）の番組審議会より本日まで訂正、取り消しの 放送がなかったこと、また、放送内容に対する苦情・意見もなかったことを 報告しました。そして、議題の番組について、放送同録 CD を聴いた後、 各委員から感想、意見等を聞きました。
審議の内容	まず、議題の「神奈川エフエムネットワーク結成 10 周年特別番組 WE ARE 神奈川エフエムネットワーク」について、概要説明に入りました。
タイトル	神奈川エフエムネットワーク結成 10 周年特別番組 「WE ARE 神奈川エフエムネットワーク」
放送時間	2019 年 10 月 19 日(土)12:00～12:30
放送形態	生放送
出演	あなたのジョニィ（FM やまと DJ） 石田江利（レディオ湘南、FM 熱海湯河原 DJ）
企画内容	神奈川エフエムネットワーク（以下 KFN）は、災害時には神奈川県民の安全・ 安心を守るためお互いに協力して地域の情報を共有して発信することを目的 に、2009 年 1 月に誕生、今年で結成 10 周年を迎えました。参加社は神奈川県 内の FM ラジオ局 15 社と地元メディアの神奈川新聞社で、年に 2 回定例会議 を開催して、情報交換を行ない、いざという時に備えています。 この特別番組は KFN 結成 10 年を期に、より一層 KFN の存在を知ってもらうた め、そして「災害時にはラジオを！」を改めて訴求しようと、弊社と神奈川 県内のコミュニティ FM6 社（レディオ湘南、FM HOT 839、FM やまと、かわさ き FM、FM おだわら、FM 熱海湯河原）で同時生放送しました。

- ① 台風 19 号の影響で、甚大な被害が起きた相模原市緑区を取材した地元コ
ミュニティ FM、FM HOT 839 のスタッフに現地の様子と教訓をインタビュ
ー

②総務省関東総合通信局のラジオ担当者に「災害時にはラジオ」と言われる理由をインタビュー

③宮城県気仙沼市出身、現在神奈川県鎌倉市在住のシンガー、畠山美由紀さんの「わが美しき故郷よ」をスタジオライブ

※「わが美しき故郷よ」は毎年3月11日に神奈川エフエムネットワーク参加のFM局が東日本大震災の発災時刻に合わせてOAし、被災地の鎮魂と復興を祈念している曲です)



※以上の概要説明に次いで、10月19日(土)放送のダイジェスト版を聴いて審議に入りました。各委員より、次の感想、意見等をもらいました。

<各委員講評>

◎この特別番組は、とても良い試みであると思う。

こういったラジオのネットワークの取り組みが全国で発展するとよいと思う。

◎避難所にむかう混雑状況など、細かい情報はコミュニティFMとの連携があつてこそだと思うので、こういったラジオでのコミュニティFMどうしの繋がりが本当に大事であると改めて思う番組であつた。

◎立派でやるべき番組であると思ったが、もしかすると、普段のリスナーは聴いていて物足りなかつたかもしれない。

◎ジョニーさんの話がとても上手い。ただし、説明や情報量がとても多くてちょっと、追いついていけなかつた。本当のラジオの良さが上手く伝わっていなかつたような気がした。

◎それぞれのコミュニティFMどうしの色々な細かい情報などが聴けるともっと良かった。かしこまりすぎている気がした。

- ◎取り組みが素晴らしいと思ったが、台本感がすごくあって、ちょっと違和感があった。
今回は、急遽、辻堂海浜公園ではなく、スタジオでやったことからかもしれないが、そこが少し残念であった。
- ◎コミュニティ FM は、いかに聴いてもらうかが課題というのをよく聞くので、例えば、月イチで各局持ち回りで企画を立てて、もっと普段から密接につながっていたほうがより良いと思う。地域の特性を生かした番組が放送できるかも知れない。そうなれば、コミュニティ FM の魅力ももっと伝わると思う。
- ◎神奈川エフエムネットワークとっているのに、ネットワークで何をしているのかが、この番組では、伝わってこなかったように思う。それは言わなきゃいけなかったのではないかと思う。
- ◎災害時の情報という観点から言うと、神奈川の情報だけでなく、神奈川と接している県境などの情報もあるとより良くなり、神奈川エフエムネットワークに今後そういった情報が求められるかもしれない。
- ◎イベントが中止になったのは非常に残念だったが、この放送は、神奈川エフエムネットワークがあることを知ってもらうきっかけになったのは成功だと思う。ラジオは災害時に非常に力を発揮するという事が分かる番組であった。例えば、遠くに出かけていて、地元の情報が分かりづらい中、こういった FM ネットワークの放送があるのは非常に有効であると改めて思う。
また、日頃から、コミュニティ FM どうしを繋ぐような形で放送が出来れば、災害時にはリスナーに対して FM ヨコハマを聴けば、色々などころの詳細な情報が入ってくると癖がつくかもしれない。ぜひ、このコミュニティのつながりを FM ヨコハマが中心になって、もっと深くして行って欲しい。

<局より>

- ◎今回は、「防災とラジオ」というテーマを掲げたので、少し、難しい内容になってしまった。また、コミュニティ FM は、台本なしで DJ がしゃべることが多く、その中で、情報量が多かったのもあり、その通りにやらなくてはならないという DJ の姿勢がそのまま放送に出てしまった。また、直近の台風の災害の余波がまだ残る中での放送だったので、硬い感じになってしまったのかもしれない。
- ◎今年は神奈川エフエムネットワーク結成 10 年だったので、昨年からイベントを有志で立ち上げ、今回は 2 回目のイベントだった。ただ、今回のような共通番組を放送したのは、初めてであった。
- ◎神奈川エフエムネットワークのコミュニティどうしのつながりをもっと密にして、災害時等に色々な情報を瞬時に共有できるように、今後もっといろいろな繋がりを拡げていきたいと思っている。

以上、15 時 45 分に審議終了、散会しました。

審議機関の答申または改善意見に： なし
対してとった措置及びその年月日

審議機関の答申または意見の概要： 各委員の意見及び回答を概容でまとめ公表。
を公表した場合におけるその公表の内容、方法、及びその年月日

- ①令和元年12月16日、04:55から3分間、当社で
放送予定。
- ②書面にて自社内に備置き
- ③令和元年12月16日、当社ホームページに掲載予定。
(<https://www.fmyokohama.co.jp>)

その他の参考事項： なし

以上